

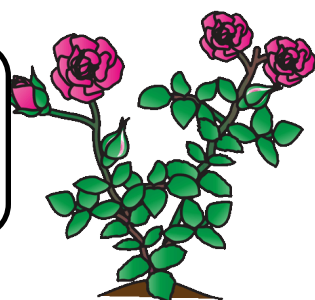
枚方市立楠葉西中学校

令和3年5月12日

学校だより

枚方市西船橋2-43-1

校長 大西 勝徳 No.4



～～生徒のみなさんへ～～

緊急事態宣言の延長のため、クラブ活動が5月末まで原則中止となっています。先週の木曜日は特例として1日だけ残っていた仮入部の活動がありました。久しぶりに活動しているみなさんの顔はいきいきとし、嬉しそうな表情でした。仮入部も全日程が終了し、1年生も入部することになりました。当分の間、テスト前と緊急事態宣言中のダブルで活動はできませんが、もうしばらく我慢してください。今年度はじめての中間テスト、1年生にとっては人生はじめての定期テストとなります。明日からの二日間、落ち着いて取り組んでください。

～～保護者のみなさんへ～～

日頃より本校の教育活動にご理解とご協力を頂き誠にありがとうございます。先日、教員対象の校内研修において「学力とは？」という議論をしました。ウィキペディアで調べると「学力（がくりょく）とは、認知的能力のうち、主として学校における教科教育によって習得する能力のことである。」とあります。この議論に関しては答えが尽きず、とりあえず本校教員の共通したイメージとして「学ぶ力」「学びに向かう力」「学ぼうとする力」「学び続ける力」ともう一つ「幸せに生きる力」ではないかという結論に達しました。

子どもたちにとって、学校で学んだことが「生きる力」となって、明日に、そして、その先の人生につながってほしい…。さらに、学校での学びが「幸せに生きる力」になってくれればと願うばかりです。

今年度から全国の中学校で始まっている「新学習指導要領」では、以下のような願いが込められています。「これからの社会が、どんなに変化して予測困難な時代になっても、自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え判断して行動し、それぞれに思い描く幸せを実現してほしい。そして、明るい未来を、共に創っていきたい。」

これまで大切にされてきた、子どもたちに「生きる力」を育む、という目標は、これからも変わることはありませんが、急激な社会の変化を見据え、新たな学びへと進化を目指し、中学校では4月から新しい学習指導要領がスタートしています。

本校では、この新学習指導要領の趣旨を踏まえた教育課程（カリキュラム）を数年前から計画し、すでに始めています。コロナの影響下では、様々な制限も余儀なくされますが、そこは本校教職員の熱意と創意工夫で克服しながら進めているところです。

「学習指導要領」とは全国どこの学校で教育を受けても、一定の教育水準を確保するために、各教科等の目標や内容などを文部科学省が定めているものです。教科書の内容や学校での学習指導と学習評価の基となるものです。

各学校では、学習指導要領に定められる各教科等の指導事項や、授業時間数等を踏まえ、地域や学校の実態に応じて、各学校が定める教育目標を実現するために、教育課程を編成し、指導と評価の計画を立てています。

およそ10年に一度改定され、これを基に子どもたちの教科書や時間割が作られます。「新学習指導要領」の内容を多くの方々と共有しながら、子どもたちの学びを社会全体で応援していきたいと考えています。

*「教育課程（カリキュラム）」とは学校教育の目的や目標を達成するために、教育内容を子どもの心身の発達に応じ、授業時数との関連において総合的に組織した学校における教育計画のことです。

☆次号にて今年度改訂された「新学習指導要領」のポイントをお伝えします。